

単水栓取扱説明書

(お客様用)

機種名	一般地用	寒冷地用
セントーサ	20044	
フロリダ	20607	
フロリダ	20604	
アトランタ	30830	
アトランタ	30831	
アラベスク	20105	
アラベスク	20106	20115

工事店さまへのお願い

貴店名ならびに取付日を保証書にご記入の上、お客様にお渡しください。

- このたびは、GROHE 製品をお求めいただきまして、まことにありがとうございました。
- この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- この取扱説明書は保証書付ですのでお読みになりました後もすぐに取り出せる場所に大切に保管してください。
- この説明書に書かれている注意事項は、必ず守ってください。
- 不適切な使用により事故が生じた場合、当社は責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- 転居される場合、次に入居される方にこの説明書と保証書をお渡しください。

もくじ

安全上のご注意	1
特長	3
各部の名称	3
ご使用前に	3
ご使用方法	4
ご使用上の注意	5
寒冷地にて使用する場合	5
お手入れの方法	6
故障かな？と思ったら（修理を依頼される前に）	6
アフターサービスについて	7
保証書	7

安全上のご注意

ご使用前にこの「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくご使用ください。

この説明書では、機器を安全に正しくご使用いただき、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。

表 示	意 味
 注意	この指示を無視して、誤った取扱をすると、障害または、物的損害が発生する可能性があることを示しています。

お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる場所に必ず保存してください。

また、下に示す記号は説明書や製品に表示して、お客様に安全に正しく製品をお使いいただくようにしたものです。内容をよく理解して正しくお使いください。

	…………… 「してはいけません！」（一般的な禁止記号です）
	…………… 「指示通りにしなさい！」（一般的な行動指示記号です）
	…………… 「指示した場所に触れてはいけません！」
	…………… 「分解してはいけません！」

注意



高温の湯を出しているときに吐水口に触れない

高温をお使いのときに吐水口(パイプ)は高温になっています。直接肌を触れないようにしてください。
※やけどするおそれがあります。



止める時はゆっくりと

ハンドル操作の急閉止は、配管から漏水を起こすことがありますので、ゆっくり操作してください。
※漏水で家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。



修理技術者以外の方は絶対に分解したりしない

修理技術者以外の方は絶対に分解したり、修理・改造は行わないでください。
※けがをしたり、故障・破損のおそれがあります。



寒冷地の水抜き（寒冷地仕様）

凍結が予想される際は、配管の水抜き操作と水栓金具の水抜き操作を行ってください。
※凍結破損の漏水で家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。

特長

- バルブ機構が水栓本体と別のヘッドパーツ方式となっている為、バルブの開閉機構（スピンドル）が磨耗しても、この部分を交換するだけで本体を交換する必要がありません。
- ノンライジング方式によりスピンドル部の上下が無く、ハンドルにガタツキが生じません。
- バルブはセラミックを使用し、優れた耐久性があります。（20044, 20607, 20604 の場合）

各部の名称

※品番によっては、図と現品の形状が一部異なります。

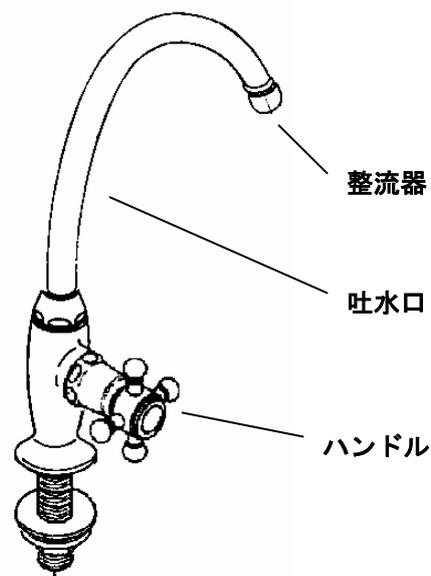
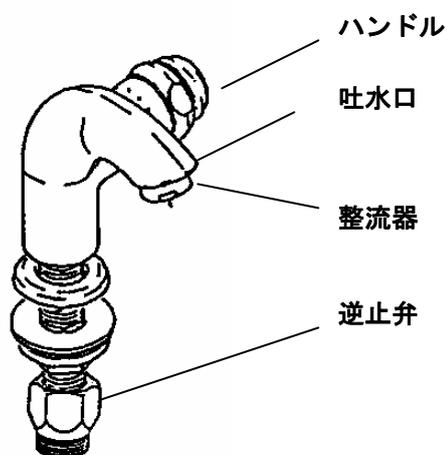
ご使用前に

一般地用

20044 30831
20607 20105
20604 20106
30830

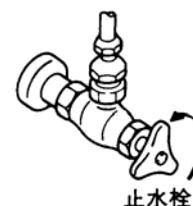
寒冷地用

20115



- キャビネットの中に設置されております、止水栓が開いているか確認してください。閉まっている時はハンドルを左に回し、開けてください。

※図はアングル型止水栓で記載されておりますが、縦型止水栓についても同様です。



ご使用方法

1. 開閉ハンドル

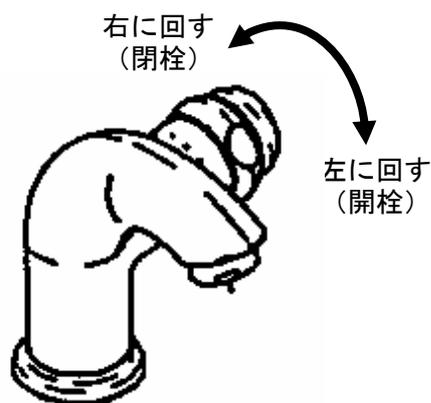
●開閉及び水量調整

本体のハンドルを回すことにより、バルブの開閉及び水量調整を行うことができます。

左に回して → 吐出が始まります

右に回して → 吐出が止まります

※180度回転で全開です。(20044・20607・20604の場合)



2. 吐水口の首振り角度

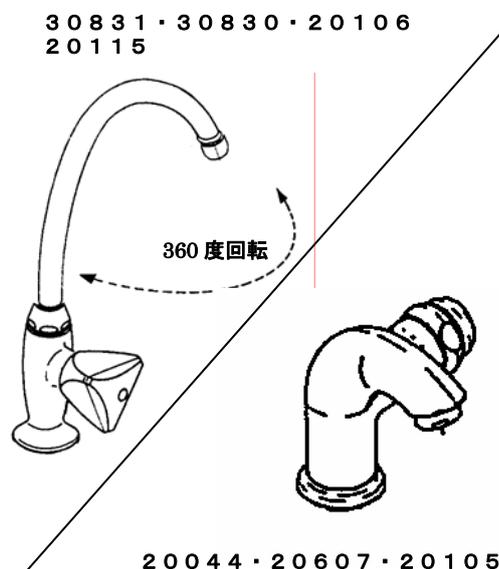
◎吐水口は回転しません。

(20044・20607・20105の場合)

※むりに回転させると、配管を損傷し、漏水で家財等を濡らす財産損害発生の恐れがあります。

◎吐水口は、360°回転が可能です。

(30831・30830・20106・20115の場合)



◎吐水口は正面から見て、左右に75度ずつ回転することにより、首振りを行うことができます。

◎それ以上はストッパーに当たり、回転しません。

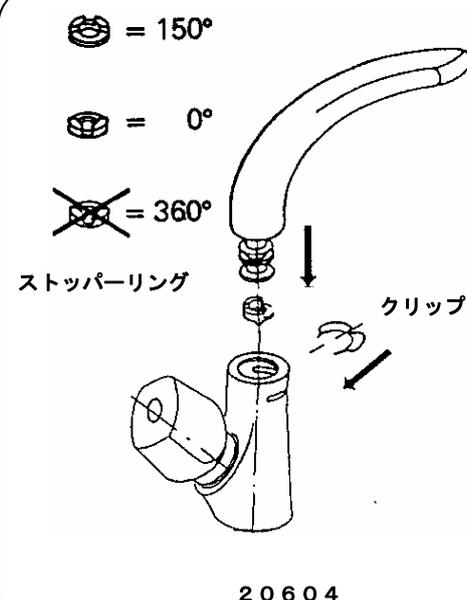
※むりに回転させると、配管を損傷し、漏水で家財等を濡らす財産損害発生の恐れがあります。

(20604の場合)

◎上記機種は回転角度を三段階で選択することが出来ます。

回転角度を変更する場合、本体背面のクリップを取り外し、本体からストッパーリングを抜き取り、設定したい角度に合わせて再度はめ込んでください。

吐水口をはめ込んだ後、確実にクリップをはめ込み吐水口を固定してください。



ご使用上の注意

●ガス給湯器と合わせてご使用の場合

- ◎比例制御式の給湯器の設定は、温度調節を高温にしてください。
- ◎能力切替付きの給湯器では、能力を季節に合わせてご使用ください。
※吐水量を絞って使用すると給湯器が着火しない場合があります。
- ◎給水圧力が低いときや水温が高いときは、給湯器が着火しない場合があります。
このときは、給湯器の設定温度(能力切替は能力)を少し上げてお試しください。

●ハンドルの操作

- ◎ハンドル操作は急激に行わないでください。
※急激な操作をすると水栓または、配管部で高い音が発生することがあります。

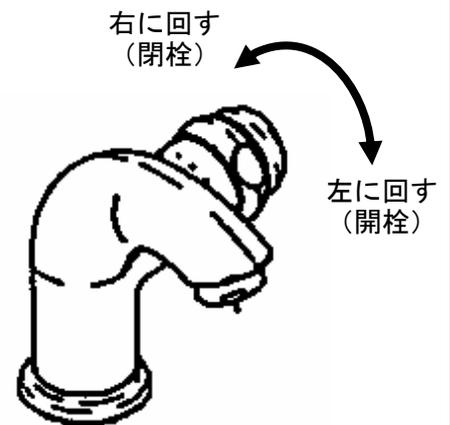
寒冷地にて使用する場合

凍結が予想される場合は、次の手順で水栓の水抜きをしてください。

1. 水栓の操作

- ①屋外の給水栓を閉じ、不凍栓を開放してください。
- ②水栓のハンドルを開栓してください。

- ※水抜けが悪い場合は、吐水口の整流器を外してください。
- ※冬期、水栓内部の水が凍結すると、本体部分および部品が破損する可能性がありますので必ず水抜きを実行してください。
- ※水抜き操作後は必ず水栓のハンドルを閉栓してください。

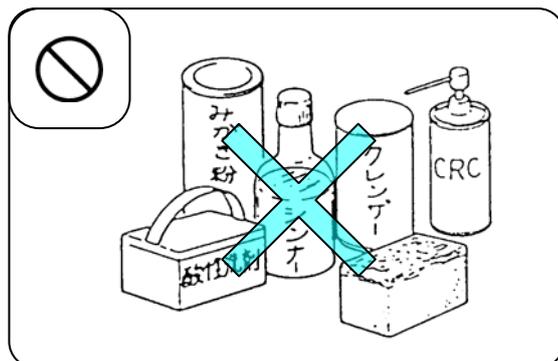


お手入れの方法

◆汚れた場合は

いつまでもご愛用いただくために普段のお手入れは、次のことを注意してください。

- 表面が汚れたら、柔らかい布でふいてください。
- 汚れがひどいときは、適当に薄めた中性洗剤をふくませた布で、ふきとってください。そのあと水でぬらした柔らかい布をよく絞って、洗剤をふきとり、最後に柔らかい布でからぶきしてください。
- お手入れの際は、クレンザー・みがき粉や粗い粒子を含む洗剤・塩素系洗剤・シンナー・ベンジン及びナイロンタワシなどは、器具の表面を傷つけたり、侵したりしますので使用しないでください。
- 壁面のタイル等をカビ取り剤で洗浄した場合は、タイル及び水栓を十分に洗い流してください。

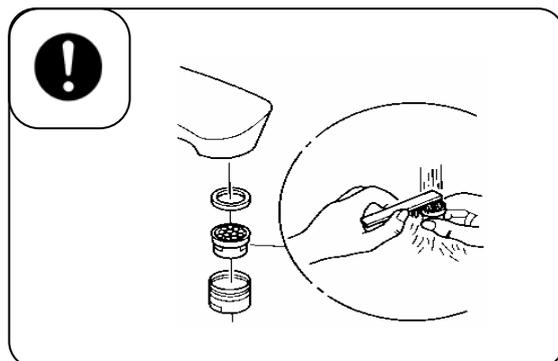


◆整流器の清掃

整流器のゴミ詰りは機能を低下させます。ときどき次の要領で清掃してください。

- ① レバーハンドルを止水状態にしてください。
- ② 整流器のキャップを手でゆるめてください。
- ③ 整流器のゴミを取り除いてください。

※新品時にはシールテープ、グリス等が付着している事があります。よく水洗いしてください。



故障かな？と思ったら（修理を依頼される前に）

このようなとき	よくある例	ここをお調べください
● 吐水量が少ない (少なくなってきた)	①配管内のゴミが口金にたまってきた。 ②給湯器の温度設定が不適切である。	①吐水口先端の整流器にゴミ詰りがいないか確認してください。 ※上記、「整流器の清掃」をご参照ください。 ②ガス給湯器と組合せてご使用の場合、能力切替付のものは、適正能力にセットされていることを確かめてください。
● 水の量が多すぎて使いづらい ● 使用時に高い音がする	水の圧力(勢い)が強過ぎる。	止水栓を締め込んで水または湯の量を適量に調整してください。
● 完全に止水できない	内部ヘッドパーツにゴミが付着、または破損している。	販売店、施工業者に連絡してヘッドパーツを洗浄、または交換する。

※上記処置で故障が直らない場合は、取扱店、または当社サービス課へご相談ください。

※上記処置以上の分解、修理、改造は行わないでください。ケガをしたり、故障、破損の恐れがあります。

アフターサービスについて

◆修理を依頼される時

お求めの取扱店、または弊社サービス課に修理を依頼してください。

<保証期間中は>

- 修理に際しては、保証書をご提示ください。
- 保証書の規定にしたがって修理させていただきます。

<保証期間が過ぎているときは>

- 修理により使用可能な商品については、希望により有料にて修理させていただきます。

<修理料金は>

- “技術料” + “出張料” + “部品代” で構成されています。

<連絡していただきたい内容>

1. ご住所、ご氏名、電話番号
2. 商品名
3. 品番（取扱説明書に表示）
4. ご購入日
5. 故障内容、異常の状況
6. 訪問日

◆部品の保有期間について

当社は商品の補修用性能部品（商品の機能を維持するために必要な部品）を製造打切り後、最低10年保有しています。この部品保有期間を修理対応可能な期間とさせていただきます。保有期間が経過した後でも、故障箇所によっては修理可能な場合がありますのでご相談ください。

§ 保証書 §

本書は、本書記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。下記の保証期間内に故障が生じた場合は、本書をご提示の上、お買い求め取扱店に修理をご依頼ください。

※取り付け日・取扱店の欄に記載の無い場合は、無効になります。

無料修理規定（保証規定）

1. 「取扱説明書」・「ラベル」などの注意書きに従った正常な使用・維持管理状態で保証期間内に故障した場合、無償修理致します。
2. 無償修理をお受けになる場合、お買い求めの取扱店にご依頼のうえ、本書をご提示ください。
3. ご移居・ご贈答品などで、本書を記載の取扱店に修理をご依頼できない場合、当社サービス課にご相談ください。
4. 保証期間内でも以下の場合、有償修理とさせていただきます。
 - (1) 使用・維持保管上の誤りおよび不当な修理・改造による故障および損傷
 - (2) 温泉水・中水・飲用不可な井戸水利用による故障および損傷
 - (3) お買い求め後の取付場所の移動およびそれに伴う落下などによる故障および損傷
 - (4) 火災・地震・水害・落雷・その他の天変地異、公害や異常電圧など、その他の事故および損傷の原因が商品以外にある場合
 - (5) 消耗部品の劣化に伴う故障の損傷
 - (6) 本書の提示がない場合
 - (7) 本書に取付日・取扱店名の記入のない場合、あるいは字句の書き替えられた場合
5. 本書は日本国内においてのみ有効です。
6. 本書は再発行いたしませんので、紛失しないように大切に保管してください。

保証期間	：	取付日より2年	取扱店（店名・住所・TEL）
取付日	：	年 月 日	